大学院副専攻プログラム／大学院等高度副プログラムについて

副専攻プログラム／高度副プログラムとは、主専攻の学修と並行して、自分の専攻に関連する、あるいはそれ以外の内容を**【体系的】**に学ぶことにより**【複眼的視野】**と**【学際的・俯瞰的な視点】**を獲得する、主に大学院生向けのプログラムです。

【オンライン合同ガイダンス】

「副専攻・高度副プログラム合同ガイダンス 2025」をオンライン（Webex）にて開催します。参加プログラム等の詳細は下記 QR ｺｰﾄﾞ、URL よりご確認ください。皆さまのご参加お待ちしております。

【開催日】

2025 年 4 月 7 日（月）14 時 30 分～16 時 00 分

https://itgp.osaka-u.ac.jp/news/information/2025/01301630146248/

【令和７年度春学期　プログラム申請期間】※KOAN 申請の場合（プログラム一覧表参照）

４月９日（水）15 時　～　４月 17 日（木）13 時

KOAN

https://koan.osaka-u.ac.jp/

※プログラム申請後、引き続いて履修登録を行ってください。

【プログラムに係る授業科目の履修登録期間】

＜所属研究科が開講している授業科目＞：**所属研究科が定めた登録期間**
＜上記以外が開講している授業科目＞：　**プログラム申請期間と同一**

【令和７年度プログラム数】

■副専攻プログラム：**22 プログラム**
■高度副プログラム：**51 プログラム**

【各プログラムに係る URL】

https://itgp.osaka-u.ac.jp/program/program-category/fukupro/category/fukupro/

＊3 月下旬　更新予定

【プログラムに関する全般的な問い合わせ先】

大阪大学教育・学生支援部大学院教育改革推進室教育支援係
＜email＞ mirai-kyoumu@office.osaka-u.ac.jp

令和7年度　春学期申請可能プログラム一覧

区分	プログラム名	修了要件単位数	申請可能学期区分
副専攻プログラム	量子エンジニアリングデザイン研究特別プログラム Quantum Engineering Design Course	14	春学期・秋学期 Spring・Fall
	金融・保険 Finance and Insurace	16	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（博士前期課程高度学際教育副専攻プログラム） Advanced Inter-/ Multi-Disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology, Advanced Interdisciplinary Education Program for MSc Subsidiary Course	14	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（博士後期課程副専攻プログラム） Advanced Inter-/ Multi-Disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology, Advanced Interdisciplinary Research Training for PhD Subsidiary Course	14	春学期・秋学期 Spring・Fall
	知的財産法を修得した人材育成 Intellectual property law expert training	14	春学期・秋学期 Spring・Fall
	アーキビスト養成・アーカイブズ学研究プログラム Archivist Training and Archival Studies Program	16	春学期 Spring
高度副プログ	グローバル・ジャパン・スタディーズ Global Japanese Studies	10	春学期・秋学期 Spring・Fall
	グローバルヒストリー Global History	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	デジタルヒューマニティーズ Digital Humanities	8	春学期 Spring
	世界の言語文化とグローバリゼーション Globalization and World Languages and Cultures	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	言語学 Linguistics	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	グローバル地域研究 Global Area Studies	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	トランスカルチャーの技法 Transculture Studies	6	春学期・秋学期 Spring・Fall
	大学マネジメント力養成・向上プログラム Development of management capabilities for universities	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ユネスコチェア「グローバル時代の健康と教育～健康のための社会デザイン～」 UNESCO Chair in Global Health and Education ~Social Design for Health~	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	基礎理学計測学 Basic Techniques of Detection and Measurements for Fundamental Sciences	7	春学期・秋学期 Spring・Fall
	健康医療問題解決能力の涵養 Development of problem-solving capability in health and medical fields	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	スポーツ医科学研究プログラム Sports Medical Science Research Program	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	健康・医療イノベーション プログラム HEALTH AND MEDICAL INNOVATION PROGRAM	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	医学倫理・研究ガバナンスプログラム Medical Ethics and Research Governance Program	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	死因究明学に根ざした法医学者・法歯学者養成プログラム Forensic Medicine and Dentistry Training Program Based on the Cause of Death Investigation	13	春学期・秋学期 Spring・Fall
	死因究明学プログラム The Cause of Death Investigation Program	7	春学期・秋学期 Spring・Fall
	科学技術をイノベーションにつなぐために To Transform Technology into Innovation	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	高度溶接技術者プログラム Education Program for International Welding Engineer	10	春学期・秋学期 Spring・Fall
	量子エンジニアリングデザイン研究特別プログラム Quantum Engineering Design Course	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	安全なデータ利活用のためのセキュリティ人材育成プログラム A Program for Developing Security Human Resources for Secure Data Utilization	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	グローバルリーダーシップ・プログラム Global Leadership Program	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	感染症学免疫学融合プログラム Combined Program on Microbiology and Immunology	10	春学期 Spring
	行動経済学	6	春学期・秋学期 Spring・Fall
	アディティブ・マニュファクチャリング・テクノロジー Additive Manufacturing Technology	12	春学期 Spring

ラム	インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践 Intercultural communication: theory and practice	8	春学期 Spring
	予測社会医学プロフェッショナル育成 Predictive Social Medicine Professional Education	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	メディカルデバイスデザイン Medical Device Design	8	春学期 Spring
	バイオメディカルインフォマティクス Biomedical Informatics	9	春学期・秋学期 Spring・Fall
	バイオマテリアル学 Biomedical Studies	9	春学期・秋学期 Spring・Fall
	数理モデル Mathematical Modeling	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（博士前期課程高度学際教育） Advanced Inter-/Multi-disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology, Advanced Interdisciplinary Education for MSc Subprogram	9	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（博士後期課程教育研究訓練プログラム） Advanced Inter-/Multi-Disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology Advanced Interdisciplinary Research Training for PhD Subprogram	9	春学期・秋学期 Spring・Fall
	知的財産法を修得した人材育成 Intellectual property law expert training	6	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ヒューマン・メタバース疾患学 Human Metaverse Medicine	7	春学期・秋学期 Spring・Fall
	共創的放射線教育プログラム(CREPE) Co-creative Radiation Education Programme (CREPE)	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	未来の大学教員養成プログラム Future Faculty Program	6	春学期・秋学期 Spring・Fall
	社会の臨床 Dialogical Approach to Social Vulnerability	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	ヒトはいかにして人になったか How Homo Sapiens Became Human	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	対人支援現場における対話 Dialogue and Co-inqury for Human Caring	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	マイノリティ・スタディーズ Minority Studies	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	公共圏における科学技術 Science and Technology in Public Sphere	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	表現から創作まで：すべての感覚をつかって思考する From expression to creation : thinking with all your senses	5	春学期・秋学期 Spring・Fall
	アート・ファシリテーション Art Facilitation	8	春学期・秋学期 Spring・Fall
	キャリアデザイン	5	春学期・秋学期 Spring・Fall

区分	プログラム名	修了要件 単位数	申請可能 学期区分
副専攻プログラム	未来共生プログラム RESPECT (Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity and Cultural Transformation) program	14	別途申請 ＊Only accept application by methods other than"KOAN" system.
	超域イノベーション副専攻プログラム Cross-Boundary Innovation Program	14	
	公共圏における科学技術 Science and Technology in Public Sphere	14	
	人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Humanities (Global Asian Studies)(Multilingual Expert Program)	14	
	人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）（人文社会系プログラム） Humanities (Global Asian Studies)	14	
	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Humanities (Global Euro Studies)(Multilingual Expert Program)	14	
	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）（人文社会系プログラム） Humanities (Global Euro Studies)	14	
	言語文化学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Language and Culture(Multilingual Expert)	14	
	人間科学（共生の生態）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Human Sciences（Ecology of Living Together)(Multilingual Expert Program)	14	
	人間科学（共生の生態）(人文社会系プログラム） Human Sciences (Ecology of Living Together)	14	
	法学・政治学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Law and Politics[Multilingual Expert Program]	14	
	法学・政治学（人文社会系プログラム） Law and Politics	14	
	経済学・経営学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Economics and Business	14	
	経済学・経営学（人文社会系プログラム） Economics and Business Administration	14	
	国際公共政策学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） International public policy (Multilingual Expert Program)	14	
	国際公共政策学（人文社会系プログラム） International Public Policy	14	
高度副プログラム	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（後期課程社会人ナノ理工学特別コース） Advanced Inter/Multi-disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology, Doctoral Special Course of Nanoscience and Nanoengineering for Working Students in Industries	8	
	ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム（博士後期課程社会人特別選抜） Advanced Inter/Multi-disciplinary Graduate-level Programs for Education, Research and Training in Nanoscience and Nanotechnology, Advanced Refresher Program for PhD Working Students	10	
	超域イノベーション高度副プログラム Cross-Boundary Innovation Program	8	
	大学院生のための工学入門（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Introduction to Engineering for Graduate Students (Multilingual Expert Program)	5.2	
	大学院生のための工学入門（理工情報系プログラム） Inttroduction to Engineering for Graduate Students	5.2	
	データサイエンス（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム） Data Science (Multilingual Expert Program)	8	
	データサイエンス（理工情報系プログラム） Data Science	8	

＊春学期募集の有無や申請方法については「KOAN→副専攻・高度副プログラム→プログラム申請→プログラムの申請手続き」でプログラムを検索し、詳細を確認するか、各プログラムが発行する冊子やWebサイトを参照してください。

＊ Only accept application by methods other than"KOAN" system. You can find information about how to apply and whenther you can apply in the Spring, on the details page of the KOAN's App for Programs website from late March ,information booklets,program website etc.

■KOANの操作方法について

KOANの「プログラム申請」システムで申請受付を行うプログラムの場合、操作方法は以下のとおりです。なお、「プログラム申請」システム以外の方法で申請受付を行うプログラムもありますので、「プログラム申請」のプログラム詳細画面や各プログラムが発行する案内冊子、ホームページ等で確認してください。

1.＜ログイン＞

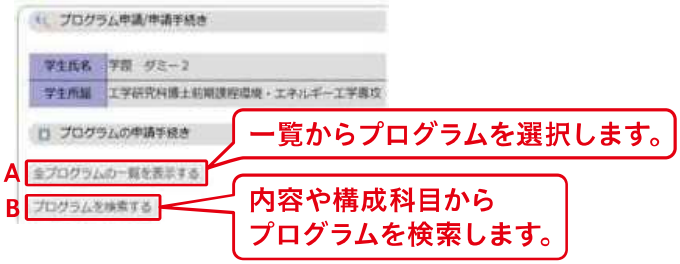
KOANにログインし、

から**「プログラム申請」**に入る。

https://koan.osaka-u.ac.jp/

2.＜興味のあるプログラムを選択＞

Aまたは**B**をクリックして、検索を行い、
興味のあるプログラムを選択する。



3.＜プログラムの内容を確認し、受講申請＞

プログラムの詳細画面の最下部にある「プログラム申請」ボタンをクリックしてください。
その後、**4.＜プログラム科目の履修登録＞**を行ってください。

4.＜プログラム科目の履修登録＞

あなたの時間割とプログラムの時間割を見比べながら履修登録することが可能です。

大学院副専攻プログラム、大学院等高度副プログラム実施に関するQ&A

＊全ての項目に対し、プログラム修了生や受講中の学生の混乱を招かないよう周知徹底し、学生からの問い合わせがあった場合に実施部局において対応できるようにしてください。

【プログラムの新規提案について】

Q1.
名称変更等でプログラムを新設した場合、旧プログラムの取り扱いはどうなるか？

A1.
旧プログラムにまだ在籍者がいる場合、「募集停止」で申請してください。在籍者がおらず、将来的に再開の可能性がない場合は「廃止」とすることも可能です。

Q2.
軽微な変更でも「継続」ではなく、「新規」で提案しないといけないか？学生が混乱しないか？

A2.
「新規」「継続」の区分は内部手続きの区分であり、学生には明示されません。プログラム提案では、記載のルールで「新規」「継続」を選んでいただく必要がありますが、学生への説明は、提案における「新規」「継続」という表現にこだわらず、わかりやすい説明をしていただいて差し支えありません。

Q3.
名称変更等でプログラムを新設した際に、旧プログラム在籍者から新プログラムへ移行したいという希望があった。どのような手続きが必要になるか？

A3.
まず旧プログラム在籍者全員に希望をとり、希望者を旧プログラムから削除し新プログラムへ新規登録してください。

Q4.
現在修了要件１０単位以上として実施しているが、7単位以上の縮小版プログラムも並行して実施可能か。

A4.
可能ですが、別のプログラム名をつけて新規で提案してください。

Q5.
プログラムの中身は同じで名称だけ変更したいのですが新規で提案する必要があるか？

A5.
　継続でプログラム名称を変更すると、KOAN情報が上書きされてしまいますので、新規でのご提案をお願いします。

Q6.
　プログラムの中身は同じで、履修対象者のみ違うプログラムを別で開講できるか？

A6.
　別のプログラム名をつけて、新規でのご提案をお願いします。

Q7.
　２つの既存プログラムを統合して１つにしたいのですが、どのような提案になりますか？

A7.
　既存のプログラムは募集停止/廃止とし、統合されたプログラムは新規で提案してください。

【修了判定について】

Q8.
　修了要件単位数のみ違うプログラムの修了判定を同時にすることは可能か？

A8.
　KOANによる修了判定機能は、「年度・月ごと」と「どの申請年月でも同じ要件を適用する」の２種類の方法があります。従って修了要件単位数が違う場合は「年度・月ごと」の設定が必要になります。

Q9.
　KOANの修了判定機能を使用すると本来合格であるはずの学生が不合格になってしまう。

A9.　必要修得単位数を満たし、プログラム修了となる学生については、「修了判定修正」機能を使って強制的に合格としていただくことで、修了扱いとできます。詳細はICHO掲載のマニュアル（06. プログラム修了判定_修正_確定・修了登録　29P～）をご参照ください。

【修了認定証の発行、交付について】

Q10.
　修了判定や修了認定証の発行、学生への交付はいつ行えばよいか。

A10.

学生が必要単位を揃えるタイミングは、各学期末の年４回となりますが、申合せ第６条で「修了認定証の学生への交付は、提案部局又は幹事部局による修了判定の後、原則３月もしくは９月に行うものとする。」と定めています。

（発行）

例えばプログラム実施部局で行っている修了判定会議の承認日、あるいは決裁日の日付などで修了認定証を発行することが考えられます。発行後は速やかに学生所属部局にお送りください。

なお、プログラム独自の修了要件として「課程修了」を課すプログラムにおいては、「修了日」以降に学生に交付されるよう、適切に学生所属部局に連絡してください。

また、受講者がいる場合は３月および９月の修了判定作業を必ず行ってください。

（交付）

学生所属部局においては、学位記授与式の日に交付することが一般的かと思いますが、学位記授与式の日以外の任意のタイミングで交付しても差し支えありません。

【学生の履修について】

Q11.

博士前期課程において所定の単位数を修得できずに博士前期課程を修了した学生が、博士後期課程で再度プログラム受講を希望している。この場合はどういう扱いとなるのか。

A11.

プログラム申請前の修得単位については、実施部局の判断によりプログラム修了要件単位として認定することが可能です。この場合、博士後期課程に入学後、再度「プログラム申請」を行い、前期課程で修得した該当単位をプログラム修了要件単位としてカウントし、後期課程在学中に不足している単位を修得することでプログラム修了可能です。

Q12.

構成科目を同じくする「副専攻プログラム」と「高度副プログラム」を開講している。博士前期課程で副プロ（8単位）版Aを修了したが、博士後期課程で追加で所定科目から6単位を修得して副専攻（14単位）版A’ を修了することはできるか。

A12.

「プログラムの修了に必要な単位とその他のプログラムの修了に必要な単位との重複」は認められます。実施部局の判断により、高度副プログラム Aとして修得済の授業単位を副専攻プログラムA’ の単位としても認めるのであれば、不足する単位を博士後期課程で修得することで副専攻プログラムA’ の修了とすることは可能です。

Q13.

同一タイトルの「副専攻プログラム」と「高度副プログラム」を開講している。
学生が同時期に両方のプログラムの受講申請をしてきた場合、両方とも認めてよいか。

A13.

プログラム実施部局において「当該学生が副専攻プログラムの単位を充足した場合、副専攻プログラムのみの修了を認める（両方の修了は認めない）」という運用をされるのであれば可能です。

なお、その運用が難しい場合は、まずは「高度副プログラム」のみの受講申請を認め、当該学生が「高度副プログラム」を修了した後、申し出があれば「副専攻プログラム」の受講申請を認めるようにしてください。